



# 西東小だより

R 2. 7. 31  
第7号  
文責 田中

## 前期前半終了しました

7月28日（火）と30日（木）の学級懇談会には、たくさんの皆様のご参加をいただき、大変ありがとうございました。

梅雨明けと同時に猛烈な暑さがやってきましたが、子どもたちはこれまでコロナウイルスや熱中症予防に気をつけながら、学校生活を送ることができました。

前期前半の子どもたちの頑張りを紹介します。

### 1 挨拶が大変上手になりました。

「おはようございます」「こんにちは」という挨拶を、自分たちから進んで、自然とできるようになりました。素晴らしい成長です。

### 2 コロナウイルス感染予防に配慮した学校生活を送ることができました。特に、給食の準備は完璧でした。

感染予防対策として特に配慮しながら指導したことの一つが給食の準備でした。マスクの着用、三密を避けながらの配膳、お互いの会話を控えて静かに食べること、てきぱきと後片付けをすること全てについて上手にできていました。

### 3 学校で楽しく、集中して学習することができました。

今年の梅雨は非常に長く、その間子どもたちが室内で過ごさなければなりませんでしたが、室内で静かに過ごすことが難しい時期もありましたが、一端安全な過ごし方を理解すると、約束をきちんと守った生活ができるようになりました。

学習中は、授業に集中できているという印象を強く受けました。先生の話をしっかり聞きながら、熱心に学習している様子に感心しました。



## いよいよ夏休みです

明日から夏休みに入ります。コロナウイルス感染予防に努め、子どもたちにとって健康で元気に過ごすことができ、安全な夏休みとなることを願い、本日放送で全校集会を行いました。校長から次のことを話しました。

- 明日から楽しみに待っていた夏休みです。学校で学んだ生活の約束をお家でも必ず実践し、楽しい夏休みを過ごしましょう。
- 今年はコロナウイルスが流行し、感染する人たちが急に増えてきています。夏休み中も学校でしてきた感染予防のための行動を忘れずに行ってください。
- 最後に、コロナウイルスの感染を確かめる検査を受けたり、感染したりした人たちを馬鹿にしたり差別したりすることは間違っています。もし自分がそんな差別をうけたら、どんなにつらいか、自分のことに置き換えて考えるとよく分かると思いますし、差別を防ぐことにつながっていきます。このことについては、お家の人とも話し合ってみましょう。
- 夏休みがおわり皆さんの元気な笑顔に会えることを楽しみにしています。

また、生徒指導担当からは、「夏休み中の暮らし方に関する学校の決まりをみんなで守り、安心安全な生活を送るようにすること」、養護教諭からは「夏休み中に健康で元気に生活していくために、注意すること気をつけていくこと」についての指導を行いました。

現在、どの地域においてもコロナウイルスへの感染リスクが非常に高まっており、だれだって、いつだって、感染する可能性があります。手洗いの徹底・三密を避ける・十分な喚起について一層徹底した生活が送れますよう、皆様方のご協力をよろしくお願いします。